

北九州市立文学館

友の会会報

第4号

平成29年1月

「今」を映す文学館に

北九州市立文学館は昨年十一月で開館十周年を迎えた。初代館長は作家の故・佐木隆三さん。現在の今川英子館長は開館時から副館長として佐木さんを支え、二〇二二年に第二代館長に就任した。市立文学館友の会の後藤みな子会長が、今川館長に十年間の思い出や今後への抱負を聞いた。

後藤会長 ◆二階に常設展示されている、北九州の文学の歩みを記した大きな年表が、市立文学館の特徴ですね。今川館長は文学館準備室のころから関わってこられたそうですが、年表はどのような経緯から作られたのですか。

今川館長 ◆北九州は企業城下町ともいわれ、かつて八幡製鉄所や門司鉄道管理局の他、多くの企業などでの職場雑誌や同人誌活動が盛んで、その紹介を文学館の目玉にしようと思いました。年譜では同人誌などと共に、作品を出版した人がいればプロアマを問わず、最初に刊行した本のタイトルを記しています。同人誌だけでも六〇〇冊ほど発行されたともいわれ、調査にかなりの時間をかけましたが、



文学館二階の年表を前に今川館長（左）と後藤会長

未調査の物もあり、全てを網羅したわけではありません。

後藤会長 ◆生涯に一世しか出版していない人や、数字で消えた同人誌の名前もきちんと記録されていて素晴らしい取り組みだと思います。企画展も十年間で三十六回を数えましたね。

今川館長 ◆北九州ゆかりで既に亡くなされている著名な文学者は、ほぼ取り上げてきました。開館記念に企画した火野葦平、岩下俊作、劉寒吉をはじめ、森鷗外、伊馬春部、横山白虹、橋本多佳子、みずかみかずよ、杉田久女、林葉美子、宗左近など。直筆原稿などの資料を通じて作家の生涯と作品を紹介し、北九州の文芸士魂を目に見えぬ形で市民に提供できた意義は大きいと思います。しかし現在はパソコンの普及で、文学者が自筆原稿を残さない時代。展示物としてどう見せていくかが、どの文学館でも大きな悩みとなっています。

後藤会長 ◆若い人たちに、もつと足を運んでもらう方法も考えなくてはいけませんね。

今川館長 ◆文学館を、若い人が本を読む入口にしたいのですが、今までの展示の方法では敷居が高い。太宰治や谷崎潤一郎らをキャラクターにした「文豪ストライドッグス」というアニメが若者に人気

を呼んでいて、そのバッジを配るなどしている文学館もあります。ボブ・ディランがノーベル文学賞を受賞しましたが、文学という概念についても従来のものにとらわれずに、もつと広くとらえていくことも必要かもしれません。

後藤会長 ◆市漫画ミュージアムなど他の文化施設とも連携して、面白い企画ができればいいですね。

今川館長 ◆市内の子供たちが義務教育在学中に一度は文学館を訪れてほしいと、開館時から願っています。カリキュラムとの関係などから、なかなか実現しないのが残念ですね。

後藤会長 ◆館内に子供向けの展示が少ないのが気になります。二階の空間は落ち着いた雰囲気が漂うのに、足を向ける人が少ないのも残念です。展示物を入れ替えるなどのリニューアルを、ぜひ検討していただきたいと思います。

今川館長 ◆北九州の文学の検証が文学館の原点ですが、現在、活躍中の作家の情報ももつと伝えていきたいと思います。今の作品は昔に比べ消費される時間が短くなっています。九州の玄関口にある街の文学館として、アジアの文学者にも目を向けるなど「今」を映す生きた文学館を目指していきたいですね。

開館10周年 今川英子館長に聞く



れた。テーマは「北九州の食とブンガク」で、北九州市出身・在住で、著書『僕飯』がテレビドラマ化され注目されている作家・福澤徹三氏に講師をお願いした。福澤氏は、北九州市を「食べ物が美味い・安い」「人懐っこい住民性」「住宅費が安い」「自然が豊か」等々と評価。これに「文化が成熟」が加われば言うことはないのだが。

さて、北九州ゆかりの作家がどんな食事を好んだか。森嶋外は家庭料理を好み、甘いものをご飯と一緒に摂った。林葉美子は料理好きで、トンカツが得意だった。嫌いなのは、マグロの刺身。松本漣張は鯉こく、すつぽん、ロール・ケーキが好みだとか。火野葦平はぶぐわりに目が無かった。壇一男の壇シチューは有名である。また、糠みを炊き、焼うどん、東洋軒のラーメン、揚子江の豚まん、等々の郷土料理にも言及。

福澤氏が本を書き続けるのは、「様々な本が自分を助けてくれた」という経験からだという。「多くの人が、読書するきっかけとなる本を書きたい。」というのが締め括りの言葉である。

「カフェテリア」ができたことにより、今回の「ブンガク・カフェ」が実現した。「カフェテリア」を大いに活用し、「文学館」「友の会」の活動の可能性を広げていくことが望まれる。

(加賀美清之)

文学館
10周年
記念事業

新設カフェテリアで 「ブンガク・カフェ」

二〇一六年十一月一日に、北九州市立文学館は十周年を迎え、それを記念して、様々な事業等が実施された。その一つとして、中央図書館に新設された「カフェテリア」でトークとカフェを楽しむ初めての試み「ブンガク・カフェ」が、文学館主催、友の会支援で行わ



御法度 ©1999 松竹角川書店/BS朝日/IMAGICA 衛星劇場

映画と
文学

「北九州市立文学館と 小倉昭和館のコラボ」

北九州市立文学館開館一〇周年記念第三回特別企画展「没後二〇年司馬遼太郎展」に協賛して、小倉昭和館では時代劇映画特集を行いました。(二〇一六年十月二二日〜十一月十一日) その第一週目に、第四回直木賞受賞作が原作、梟と呼ばれる忍者としての誇りをかき、秀吉暗殺に乗り出した伊賀者の生き様を描いた時代活劇「梟の城」(監督・篠田正治、主演・中井貴一)と司馬遼太郎のふたつの短編『前髪の惣三郎』と『三条碓乱刀』を基に、大島渚が脚色、厳しい戒律によって結束を固めてきた新撰組に、妖しい美貌の少年が入隊したことから起こる衆道(武士の同性愛関係)の騒動を描いた時代絵巻「御法度」(監督・大島渚(遺作)、主演・ビートたけし・松田龍平)の二本を上映しました。

司馬遼太郎原作映画はテレビドラマ化されたものに比べるとはるかに少なく、今回上映した二作品(一九九九年公開)以外は、一九六〇年から七〇年に作られた作品です。翌年の第二三回日本アカデミー賞ではこの二作品共に作品賞、監督賞などに多数ノミネートされ競り合いましたが、最優秀美術賞のみ「梟の城」が受賞しました。

因みにこの年ほとんどの映画賞は高倉健主演の『鉄道員 ぽっぽや』が独占しました。

二〇一七年秋に一八年振り司馬遼太郎原作映画が公開される予定です。『関ヶ原』初の映画化、原田真人監督、岡田准一主演、役所広司、有村架純共演のこの作品の完成も楽しみです。

(小倉昭和館館主
樋口智巳)

おすめの本

『美しい距離』 山崎ナオコ著 文藝春秋社 二〇一六年七月二一日発行

作者は北九州市小倉北区に生まれ、生後半年で埼玉県へ転居。小学生の頃、夏休みに小倉在住の祖父母の家に毎年のように遊びに行っていたので、小倉の街の雰囲気や遊びの思い出はたくさんあると回想されているのを読んだことがある。

この小説は末期癌に罹患している四十歳代初めの妻を看取る夫が語り手という設定になっている。こうした設定の物語にはこれまでも出会ってきたが、この作品には夫が死を目前にした妻に対し、心のなかにずかずかと踏み込みます妻の想いを大切にできる距離をみつけようとするいくつかのエピソードが繊細に描かれていて興味深い。

さらに夫は妻の両親や職場の人々、医療関係者たちへの自分の心の葛藤を率直に見つめている。彼は「余命」という言葉や「穏やかな尊厳ある死」というフレーズに違和感を抱く。そして「死」は当事者にとって決して一般化されたり、数値化されるものではないと強く思っている。こうした当たり前ともいえる事柄に、作者が誠実に向き合っていることが伝わってきて好感を覚えた。

妻に寄り添おうとする夫の謙遜なまなざしを通して、限りある命のなかになお永続していくものがあることを描き出そうとしている物語のようにも感じられた。「一年が過ぎ、妻を建てて納骨し、どんどん妻と離れていく。中略でも、関係が遠くなるのもこなものだ。淡いのも濃いのも近いのも遠いのも、すべての関係が光っている。遠くても、関係さえあればいい」と結ばれている。

この小説は第一五五回・平成二十八年度上半期の芥川賞候補となった。

三十歳代の作者の今後の作品に期待したい。

(三村保子)



開館10周年記念事業で
リリキー・フランキーさんと対談する
山崎ナオコさん(右)

友の会会員アンケートの実施結果

友の会の会員を対象に、自主事業や今後の事業に関するアンケートを実施しました。
【実施期間】 平成28年6月1日～6月19日
【回答数】 104 (回答率 56.5% (104/184))

《回答者属性》

(性別) 男性 47人 (45.2%) 女性 57人 (54.8%)
 (年代) 30代: 1人 (1.0%)、40代: 1人 (1.0%)、
 50代: 9人 (8.7%)、60代: 25人 (24.0%)、
 70代: 43人 (41.3%)、80代: 25人 (24.0%)
 (居住地) 市内: 79人 (75.9%)、市外・県内: 15人 (14.4%)、
 県外: 10人 (9.6%)

【問】昨年度(平成27年度)の自主事業「朗読会」への参加状況について

区分	参加した(1回)	参加した(2回)	参加した(3回)	参加しなかった
人数	14人	12人	7人	71人
割合	13.5%	11.5%	6.7%	68.3%

【問】朗読会の感想、今後の自主事業に対する意見・希望(友の会自主事業に関するもの)

- 朗読会は大変良かったです。とても良い企画です。(70代女性他複数)
- 朗読の際にBGMを流すのは邪道でしょうか。朗読会はこれからは続けて下さい。(80代女性)
- 青春座以外の方による朗読(文学作品、エッセイ、詩等)も聞きたい。(60代女性)
- 朗読会の曜日や時間を変更してもらいたい。(50代女性他複数)
- (仕事や用事などで)朗読会に参加できず残念でした。(50代男性他複数)
- 朗読はあまり興味がなかったのですが参加して良かったです。(60代女性)
- 友の会がだんだん楽しくなってきました。いろいろな俳句、短歌について歌人、俳人による講演を企画していただきたい。(70代女性)
- 会報や印刷物を読んでも楽しんでいきます。(80代男性)
- 友の会による「私と文学(400字)」の随筆集発行を希望します。(70代男性)
- 文学館を知ってからもらい、友の会入会会へつなげるため、中央図書館の来館者に文学館に関するアンケートを実施してはどうか。上記以外にも多数のご意見をいただきました。の関係上掲載できませんでした。

秋涼を思わせる或る朝、庭に出てみると金木犀の甘い香りが鼻をくすぐった。この季節になると、いつも思いを馳せることがある。私たちの若い頃は常に傍らに文学があった。失恋をしたときも人生の壁にぶつかったときも文学によって心を昇華させていた。高校二年の秋、肺結核で否応なしに死を直視せざるを得なくなった私は、貪るように文学作品を読んだ。世の中にこれほど面白い世界があったのかと初めて気がついた。大学の文学部に進学したのも、その経験が影響していると言ってもよい。しかし與謝野晶子との出会いは、そのような尤もらしい高尚な動機からではなかったように思う。

四十代の秋、私はふとしたきっかけで與謝野晶と晶子の自筆書簡を入手したが、それは彼等を好きだからというわけではなかった。むしろ嫌いであったというのが本

與謝野晶子との出会い

日本近代文学会会員 近藤 晋平

リレーエッセイ

音である。当時、高校教師をしていた私は、教科書に彼等の作品が登場するので生きた教材として利用できると思ったことも確かであるが、心の片隅には将来これに高値が付くだろうという邪な考えがあったことも否めない。研究しようなどとは夢にも考えていなかった。ところが、大学教授から書簡の宛名の人物について調査を依頼されて気の進まないままに調査を進めるうちに次第に興味を湧いてきて、何時の間にかのめり込んでいた。そして気がついたら晶子研究家の仲間入りをしていた始末である。したがって、未だに晶子研究者と言われると後めたくて穴があつたら身を隠したい思いである。

とにかく人生、何が転機になるかわからないものである。しかし今更後戻りするわけには行かないので恥を忍んで前に進むしかない。偶然のきっかけが人間の進む道を決定することは往々にしてある。それがまた人生の妙でもある。活字離れ、文学離れの著しい昨今、今一度活字文化の復権を願う今日この頃である。



『西日本工業倶楽部』とか、『旧松本家住宅』とか一体どちらなのかとの指摘をよく受けます。

西日本工業倶楽部は昭和二十七年に設立された経済団体で、松本健次郎から土地・建物を譲り受け(購入し)活動拠点として今日に至っており、この所有者です。

建物は昭和四十七年に国重要文化財に指定されましたので、重要文化財を枕詞に使う場合は『旧松本家住宅』または『旧松本邸』と称しています。

松本健次郎は安川敬一郎の次男で、敬一郎の兄である松本潜の養子になりました。

敬一郎も潜も福岡藩士徳永貞七の子息であり、長男織人が徳永家を、次男潜は松本家を、三男徳は幾島家を、四男敬一郎は安川家をそれぞれ継ぎました。織人と徳が亡くなったため、徳永・松本・幾島・安川の一族を、潜と敬一郎が炭鉱を生業として支え、潜が亡くなると敬一郎は息子健次郎と共に事業を進めます。

敬一郎には五男一女がいますが、長男と四男が早世したため、次男健次郎と三男潜三郎が父の事業を支え、五男第五郎は安川電機を任せられます。

炭鉱で蓄えた財を元に明治末期から紡績・鉄鋼・電機・銀行へと拡大していきますが、明治専門学校を設立し、その南丘陵地に建てられた一族の邸宅群のひとつが西日本工業倶楽部です。

ところで、十二月に公開された映画『海賊とよばれた男』の原作には、敬一郎と潜三郎が経営する明治紡績が上巻二一七ページに登場します。

主人公岡岡織造(出光佐三)は、独立して岡岡商店を門司で立ち上げますが苦戦し、一年後、明治紡績からの大量発注によって創業時の危機を乗り越えるという前半の山場のひとつです。

余談ながら、健次郎の孫、道雄氏が出光家へ令嬢と結ばれるのは昭和半ばのことです。

会員投稿

『西日本工業倶楽部と安川・松本家』

西日本工業倶楽部 常任理事事務局長 久富 雅史

